

## 式辞

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。また、これまでお子様を温かく見守り、支援してこられた保護者やご家族の皆様、学校を代表しまして、心からお祝い申し上げます。

本日第五十五回入学式に、衆議院議員の葉梨康弘様の代理として鎌田総太郎様、龍ヶ崎市市長の中山一生様をはじめ多数の来賓方々、並びに愛国学園理事長の織田奈美様をはじめ、学園本部から多くの先生方のご臨席を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

さて、皆さんは龍ヶ崎校にとって、五十五回目の入学生になります。桜の学園として知られている本校は、二百本を超える桜の木々に囲まれた自然豊かな環境の中でその歴史と伝統を築いてきました。今日からこの学校で新しいスタートする皆さんは、豊かな知識と技術を身につけ、美しい情操と他者を思いやる奉仕心を持ち、それぞれの立場で活躍できる賢くしとやかな女性を目指すこととなります。これは校訓の「親切正直」と校章の「なでしこ」に象徴されている女性像です。

五十年以上の歴史と伝統に基づいて本校は、今年度から教育課程を一新し、学びの内容をより充実させた教育をスタートさせます。

一年次は共通履修とし、学校設定科目の「奥の細道」や「被服」のほか、国数英の習熟度別授業等によって基礎学力の習得を保証し

ます。

一二年次からは二つのコースに分かれて目標をより明確化した教育内容を学びます。「進学・教養コース」では、基礎学力養成から、大学入試における応用力の養成まで、多様な進路希望に対応できる学習内容を充実させた教育を行います。また、「保育・福祉コース」では、幼児教育や介護福祉に携わるための基礎知識をはじめ、実習等を通してその技術等の習得を目指す教育を行います。

愛国学園の大きな魅力は、系列の上級学校があることです。大学、短期大学、保育専門学校への進学には優遇制度があるばかりでなく、実習や演習など上級学校との連携協力が充実しており、将来の進路選択においてとても重要なものになっています。

本校のモットーは「いつでも 誰でも 主人公」。そして、本校生のモットーは「なりたい自分探し なりたい自分になる決意」です。

中学校までとは違った環境の中で、自分自身と向き合い、つまり、あらためて自分を見つめ直し、ここでの学びを通して、なりたい自分、つまり、未来の自画像を描き出してください。明確な「なりたい自分」の姿があれば、必ず「なりたい自分」になれる力は身につけられます。

私は本校が皆さんにとって「なりたい自分になれる力を身につけられる学校」でありたいと常に思っています。

これからの学園生活の中では、いろいろなことを経験することで、しょう。うれしいことばかりではなく、苦しいこと悲しいこと辛いこ

ともあると思います。けれども、どんなときでも皆さんの周りには、私たち教職員がいます。そして、助けてくれる仲間がいます。守ってくれる家族がいます。決して、皆さんは独りではありません。そのことをどうか忘れないでください。

最後に、今日から始まる3年間で皆さんにとってかけがえのない、有意義で実りのある日々になるよう、私たち教職員は最大限の努力をしていくことをここに約束して、私の式辞とします。

平成三十一年四月十一日

愛国学園大学附属龍ヶ崎高等学校長 倉持正男